

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-工-A-06-0001_改0
提出年月日	2021年6月15日

工事計画に係る説明資料

放射性廃棄物の廃棄施設のうち

気体廃棄物処理系

(本文)

2021年 6月

東北電力株式会社

申請範囲

- 5. 放射性廃棄物の廃棄施設
 - 5.2 気体，液体又は固体廃棄物処理設備
 - 5.2.1 気体廃棄物処理系
 - (10) 主配管
 - (16) 排気筒

5. 放射性廃棄物の廃棄施設
 5.2 気体、液体又は固体廃棄物処理設備
 5.2.1 気体廃棄物処理系
 (10) 主配管

変 更 前						変 更 後						
名 称	最 高 使 用 圧 力 (MPa)	最 高 使 用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最 高 使 用 圧 力 (MPa)	最 高 使 用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
気体廃棄物処理系	*3 N21-F155A,B及びN21-F156 ～ 排ガス予熱器	2.45*4	205	216.3	(10.3)	STPT42	気体廃棄物処理系	変更なし				
				267.4	(12.7)	STPT42						
	排ガス予熱器 ～ 排ガス再結合器	2.45*4	450	267.4	(9.3)	SUS316LTP						変更なし
	排ガス再結合器 ～ 排ガス復水器	2.45*4	450	318.5	(10.3)	SUS316LTP						変更なし
	排ガス復水器 ～ 排ガス予冷器	2.45*4	66	89.1	(7.6)	STPT42						変更なし
				0.11*4	66	89.1						
	排ガス予冷器 ～ 排ガス乾燥器	0.11*4	66	60.5	(5.5)	STPT42						変更なし
				89.1	(7.6)	STPT42						
	排ガス乾燥器 ～ 前置フィルタ	0.11*4	100	89.1	(5.5)	SUS304TP						変更なし
				66	89.1	(5.5)						
	前置フィルタ ～ 活性炭式希ガスホールドアップ塔	0.11*4	66	89.1	(7.6)	STPT42						変更なし
	活性炭式希ガスホールドアップ塔 ～ 前置フィルタ	0.11*4	66	89.1	(7.6)	STPT42						変更なし
	活性炭式希ガスホールドアップ塔 ～ 排ガス粒子フィルタ	0.11*4	66	89.1	(7.6)	STPT42						変更なし
	*5 排ガス粒子フィルタ ～ 排ガス真空ポンプ	0.11*4	66	89.1	(7.6)	STPT42						変更なし
60.5				(5.5)	STPT42							
34.0				(6.4)	STPT42							
114.3				(8.6)	STPT42							
76.3				(5.2)	SUS304TP							

変更前						変更後						
名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	名 称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料	
気体廃棄物処理系	排ガス真空ポンプ ～ 排ガス循環水タンク	0.11*4	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	気体廃棄物処理系	変更なし				
				89.1	(5.5)	SUS304TP		変更なし				
	*6 排ガス循環水タンク ～ 排気筒	0.11*4	66	114.3	(8.6)	STPT42		変更なし				
				89.1	(7.6)	STPT42						
	*8 排ガス循環水タンク出口配管 分岐点 ～ 排ガス粒子フィルタ出口配管 合流点	0.35*4	94	89.1	(7.6)	STPT42		変更なし				
				89.1	(7.6)	STPT38						
				609.6	8.5*7 (9.5)	SM41B						
	*9 N33-F152A, B ～ 排ガス循環水タンク出口配管 合流点	0.11*4	66	114.3	(8.6)	STPT42		変更なし				
				267.4	(9.3)	STPT38						
		0.35*4	94	609.6	8.5*8 (9.5)	SM41B		変更なし				

- 注記*1 : 外径は公称値を示す。
 *2 : ()内は公称値を示す。
 *3 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「復水器空気抽出系から排ガス予熱器まで」と記載。
 *4 : S I 単位に換算したものである。
 *5 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「排ガス粒子フィルタから排ガス真空ポンプまで (排ガス粒子フィルタ出口配管)」と記載。
 *6 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「排ガス循環水タンクから排気筒まで (排ガス循環水タンク出口配管)」と記載。
 *7 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成3年1月24日付け2資庁第10151号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-10 管の強度計算書」による。
 *8 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「排ガス循環水タンク出口配管から排ガス粒子フィルタ出口配管まで」と記載。
 *9 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「タービンランド蒸気系から排ガス循環水タンク出口配管まで」と記載。

(16) 排気筒

			変更前	変更後
名		称	排気筒 (支持構造物 (鉄塔及び基礎)は 第2,3号機共用)	排気筒 (支持構造物 (鉄塔及び基礎)は 第2,3号機共用) *1
種	類	—	四角鉄塔支持形鋼管構造 (制震装置付)	変更なし
主要 寸法	内径*3	m	頂部内径 3.0*2 基部内径 3.7*2	
	地表上の高さ*4	m	160.0*2	
材	料	—	SMA400AP	
個	数	—	1	

注記*1 : 原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(耐圧強化ベント系)及び原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(非常用ガス処理系)と兼用。

*2 : 公称値を示す。

*3 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「口径」と記載。

*4 : 記載の適正化を行う。既工事計画書には「地表高さ」と記載。